

KD0575 2023年10月

慶應義塾大学出版会 2023年度末 キャンペーン



ジェンダー・フェミニズム

セールスID **KS00001195**

ジェンダーとフェミニズムを考えるための注目作を集めました。ジェンダーの複雑なテーマについて深く掘り下げ、現代社会におけるフェミニズムの多様な側面を探求する8作品です。女性差別、美容文化、性労働、戦争、そして同性婚など、幅広いトピックをカバーし、ジェンダーとフェミニズムに関する新しい視点を提供します。

ジェンダー平等やフェミニズムの問題に興味を持つ読者のほか、社会学、政治学、ジェンダー研究に関心のある学生や研究者におすすめです。

年度末限定!

(2023年11月1日～2024年3月31日)

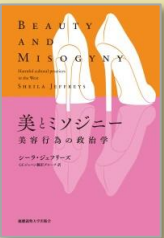
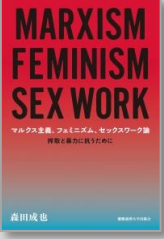
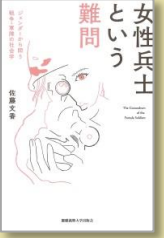
① セット購入の場合

- ・ **10% OFF** の特価にて提供します。
※¥72,380→¥65,142 (同時アクセス3、本体価)
- ・ ご購入済のタイトルがセットに含まれる場合、アクセス数に+3

② 単品購入の場合

裏面タイトルリストのタイトルを単品ご購入の場合、
同時アクセス1の価格で同時アクセス数3のライセンスを
恒久的に提供します。



NO	書影	著者	Product ID	出版社名	底本刊行 年月	フォーマット	同時アクセス1 本体価	同時アクセス2 本体価	同時アクセス3 本体価
		書名	ISBN	内容紹介					
1		ケイト・マン【著】/小川芳範【訳】	KP00031196	慶應義塾大学出版会	201911	PDF	-	-	¥9,900
		ひれふせ、女たち ミソジニーの論理	9784766426359	なぜアメリカ大統領選でドナルド・トランプがヒラリー・クリントンをおさえ勝利したのか？なぜ「インセル」による女性の殺人事件が起こるのか？なぜ性犯罪をおかした男性は免責される傾向にあるのか？なぜ女性たちはいつも「与える」ことを期待されるのか？本書は、社会生活と政治の中にある「ミソジニー」を、分析哲学的アプローチで探究することで定義し直し、それがどのように機能しているか明らかにする。フェミニズム思想を刷新したアメリカのベストセラー。					
2		クリスティーヌ・ル・ボゼック【著】/藤原翔太【訳】	KP00070701	慶應義塾大学出版会	202201	PDF	-	-	¥7,480
		女性たちのフランス革命	9784766427943	パンと武器のために立ち上がり！「自由・平等・友愛」の社会を目指したフランス革命は女性たちにとって何を意味したのか。政治に覚醒した市井の女性たちの「リアル」を明らかにするフランス革命期の女性といえば、マリー・アントワネット、オランブ・ド・グージュ、ロラン夫人、テロワ・ニュ・ド・メリクールなどがよく知られている。しかし本書の主役は、これまで注目されていなかった、多様な職業（教師、芸術家、企業経営者……）を営む民衆層の女性たちである。彼女たちの多くが革命運動の中に引き込まれていくことで、女性の社会的・政治的解放に向けてのかつてない議論を呼び起こした。市井の女性たちが積極的に政治参加していく契機となった「女性運動としてのフランス革命史」を描きだす。					
3		シーラ・ジェフリーズ【著】/GCジャパン翻訳グループ【訳】	KP00076809	慶應義塾大学出版会	202207	EPUB/リフロー	-	-	¥9,900
		美とミソジニー 美容行為の政治学	9784766428179	女性たちはかつてコルセットや纏足で足腰を変形させたように、今もなお身体に負荷をかけながら美を追求している。健康と引き換えに美しくなることで女性たちが生きやすくなるのなら、この社会は一体どんな社会なのだろうか？本書は、美容行為（産業から日常的なものまで）を、男性支配と女性の従属を促進させる「有害な文化習慣」としてとらえ、西洋中心的・男性中心的価値観を痛烈に批判する。韓国・脱コルセット運動の原点にもなった、ラディカルフェミニズムの名著。					
4		森田成也	KP00052389	慶應義塾大学出版会	202103	PDF	-	-	¥9,900
		マルクス主義、フェミニズム、セックスワーク論 搾取と暴力に抗うために	9784766427349	広がった格差の中で女性への差別と暴力を構造的にとらえながら、ネオリベリズムがもたらした女性搾取のための詭弁「セックスワーク論」を正面から批判し、資本主義と男性支配という現代の二つの支配的な社会システムの悪辣さを白日のもとにさらす。					
5		佐藤文香	KP00076808	慶應義塾大学出版会	202207	EPUB/リフロー	-	-	¥7,480
		女性兵士という難問 ジェンダーから問う戦争・軍隊の社会学	9784766428353	女性兵士は男女平等の象徴か？戦争や軍隊は、どのような男性や女性によって担われ、いかなる加害／被害関係を生起させているのか。既存のジェンダー秩序を自明のものとすることなく、批判的に検証する。					
6		津谷典子/阿藤誠/西岡八郎/福田亘孝	KP00016135	慶應義塾大学出版会	201802	PDF	-	-	¥13,860
		少子高齢時代の女性と家族	9784766424980	変わりゆく女性の生き方から、夫婦と親子の未来を読み解く。『結婚と家族に関する国際比較調査（JGGS）』の大規模パネルデータを基に、進学、就業から結婚、出産、育児、そして介護まで広範なライフステージに焦点を当て、日本社会の変容と少子化の深因を描き出す。					
7		小泉明子	KP00047081	慶應義塾大学出版会	202010	PDF	-	-	¥6,160
		同性婚論争 「家族」をめぐるアメリカの文化戦争	9784766427004	わたしたちは「家族」になれるのか？アメリカ大統領選を左右する存在のひとつ、福音派 evangelicalと呼ばれるキリスト教右派はこれまで共和党の大票田として、同性婚、人工妊娠中絶、公立学校での祈りの実践、銃規制など文化的価値観のかかわる政治決定を左右してきた。本書は、アメリカを舞台に1950年代からはじまった同性愛者の権利運動が、福音派を中心とする保守から激しい反動（バックラッシュ）を受けながらも、いかに自分たちの権利向上を訴え、2015年に同性婚（婚姻の平等）を実現したのか、その半世紀以上にわたるダイナミックな歴史を辿る。					
8		高橋 美恵子【編著】	KP00067300	慶應義塾大学出版会	202110	PDF	-	-	¥7,700
		ワーク・ファミリー・バランス これからの家族と共働き社会を考える	9784766427790	「共働き社会3類型」とも称されるスウェーデン・ドイツ・オランダは、ワーク・ライフ・バランス関連の方針を基盤にして、多様な働き方と家族形態に対応する「ワーク・ファミリー・バランス」の施策をいかに行っているのか。各国の実践と実態、課題を照らし合わせ、日本の目指すべき社会のあり方について、ミクロな視点から具体策を提示する。					

慶應義塾大学出版会 2023年度末キャンペーンは

KS00001195 ジェンダー・フェミニズム 8点 65,142円

KS00001196 特別支援教育 12点 68,211円

KS00001197 学習実用書 19点 87,476円

全6セット ございます。（価格は本体価格です）

KS00001198 東アジア関連書 8点 97,416円

KS00001199 国際政治とインテリジェンス 9点 75,200円

KS00001200 メディア論 9点 65,934円



全セットのタイトル一覧はこちら⇒https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0575_list.xlsx